

## 本校生徒による市民公募展が開かれています。

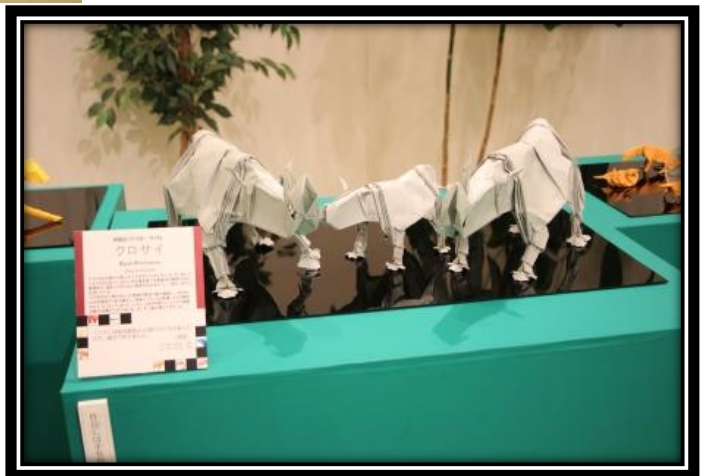
3月4日(土)～26日(日)の期間安佐動物公園の「動物科学館」にて、本校1年生の田端啓理くん・友誠くん兄弟による「高校生兄弟による創作折り紙切り紙展」が開催されています。現実・空想を問わず動物が好きだという2人ですが、啓理くんは折り紙で、友誠くんは切り紙という異なる手法で制作しました。見本や説明書もなく、すべて一から作り上げたオリジナル作品です。啓理くんの折り紙は1～3枚程度の紙だけで様々な動物の形や曲線などを表現し、友誠くんは1枚の紙を2つに折り、下書きなどすることなくはさみを入れ、そこから立体的に仕上げるそうです。



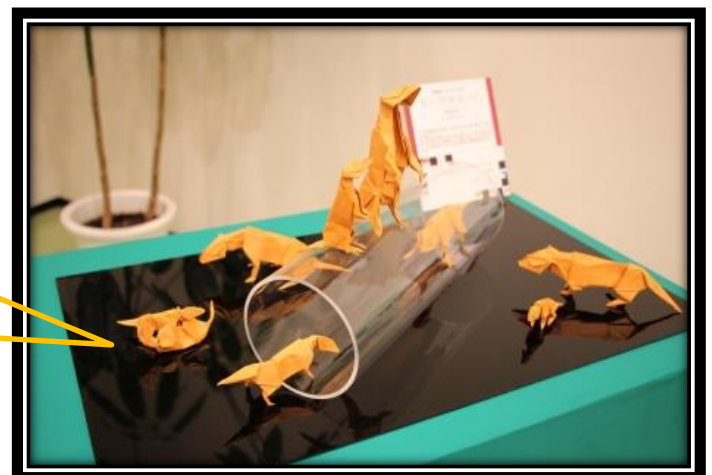
中学生のときに賞を取った作品も展示されています。



フラミンゴ。首の部分に針金は入っていないそうです。



クロサイ。子どもの角など細部まで表現しています。



ミーアキャット。数の多さにもびっくりですが、子どもがじゃれあっているところまで伝わってきます！



トビ。切り紙から作られたとは思えない立体感です。



グリーンイグアナ。これも切り紙です。



1枚の紙から切り出した後の「抜け殻」。下書きすることなく、はさみを入れるまさに一発勝負で作品にしていくそうです。



アルマジロトカゲとブラックバック。左が切り紙で、右が折り紙です。兄弟で同じ動物を作製しましたが、それぞれ違う味わいがあるとおもしろいです。

他にもたくさんの作品が展示されています。安佐動物公園に行かれた際は、是非お立ち寄りください。